

報道機関各社 様

煙突断熱材破損物等に係る市有施設の緊急点検の実施状況について  
(第 25 報 ; 2 月 2 日 14 時までの判明分)

標記煙突断熱材破損物等に係る市有施設の緊急点検の実施状況（2 月 2 日 14 時までの判明分）についてお知らせします。

煙突改修予定の市有施設 16 施設において煙突の改修が完了しました（別表 1）。

また、緊急点検時に使用を停止したボイラーからの過去のアスベスト飛散状況について検証結果を報告しました。

1 調査内容

市有施設のうち次の(1)～(3)に該当する 298 施設について、石綿（アスベスト）を含有するおそれのある断熱材の剥落の状況について緊急の点検を行うもの。

- (1) しゅん工年が平成 8 年以前（しゅん工後に改修工事を行った建築物を含む）
- (2) 建築物の構造が鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造
- (3) 煙突で煙突用断熱材が使用されている

2 煙突断熱材等の落下を確認した施設の石綿含有について

石綿の含有が確認された施設（別表 1 のとおり） 43 施設  
石綿の含有が確認されなかった施設（別表 2 のとおり） 19 施設

3 断熱材等の落下が確認できない施設（別表 3 のとおり） 1 施設

4 大気中のアスベスト濃度測定結果（別表 1 及び別表 3 のとおり） 計 44 施設

5 煙突の改修状況及びボイラー再稼働の見通し（別表 1 のとおり）

今回、市有施設 16 施設において煙突の改修が完了しました。

- (1) 改修が完了し、再稼働している施設 36 施設
- (2) 4 月以降に再稼働する施設 4 施設
- (3) 今後ボイラーを使用しない施設 4 施設

※なお、(3)の施設の煙突については囲い込み処理済みであり、施設解体時に適切に処理いたします。

※No. 23 中部水道センターは対象煙突が 2 本あり、それぞれの煙突で対応が異なるため(1)と(3)で計上されておりますので、施設数の合計が 44 施設となっております。

6 ボイラーを停止した施設における過去のアスベスト飛散状況について

緊急点検時に使用を停止したボイラーからの過去のアスベスト飛散状況及びその影響についての検証結果を、平成 29 年 1 月 30 日に開催された、第 4 回石綿問題調査検証委員会にて報告しました。なお、報告内容については、市ホームページにも掲載しています。

([http://www.city.sapporo.jp/kankyo/taiki\\_osen/kisei/asbesto/kinkyutenken.html](http://www.city.sapporo.jp/kankyo/taiki_osen/kisei/asbesto/kinkyutenken.html))

※石綿問題調査検証委員会；石綿問題が発生した原因及び経過や、石綿問題を教訓とした今後の本市の危機管理体制の在り方等について調査及び検証を行う委員会。

< 検証結果の概要 >

- 石綿含有煙突断熱材は吹付け材とは飛散性が異なるものである
  - ・ 煙突断熱材は、飛散性が著しく高い吹付け材よりもその飛散性が低い。
- 緊急点検によりボイラーの使用を停止した煙突からの、煙突使用時における過去の一般大気へのアスベスト飛散は十分に小さいものであった
  - ・ 緊急点検時のボイラー停止後の大気測定結果は、屋上で最大 1.2 本/リットル、地上で最大 0.8 本/リットルであった。
  - ・ ボイラー継続稼働施設における測定結果は不検出～0.5 本/リットルであった。
  - ・ 学校施設における煙突断熱材劣化度調査での測定結果は、すべて不検出であった。
- 市民への健康への影響を懸念するレベルにはない
  - ・ 今回の事案によるアスベスト濃度は、全国の一般大気中の濃度（1 本/リットル以下）と同程度の濃度であり、健康影響のリスクは非常に小さく特に懸念するものではない。

なお、検証の過程で、緊急点検時の大気測定結果（位相差顕微鏡）が 1 本/リットルを超えたもみじの森小学校の検体（屋上で 1.2 本/リットル）について、電子顕微鏡による精密分析を行いました。（アスベストモニタリングマニュアル第 4.0 版に基づく分析）

その結果は、アスベスト繊維濃度は定量下限値（0.2 本/リットル）未満であり、これは位相差顕微鏡で計測したものが、アスベスト繊維と類似した形状の他の繊維などであったことが推察されます。

## 7 今後の対応

改修が完了していない施設については、関係法令に基づき除去及び復旧を行います。

なお、煙突断熱材破損物等に係る市有施設の緊急点検の実施状況についての一連の情報提供は、今回の第 25 報をもって一旦終了いたします。ボイラーの改修が 4 月以降となる 4 施設の改修状況については改修が完了し次第随時お知らせいたします。

### 【お問合せ先】

市有施設の調査結果、大気中のアスベスト調査に関すること

環境局環境都市推進部環境対策課	菅原・金盛	211-2882
施設に関すること 総務局行政部総務課	前田・足立	211-2162
まちづくり政策局総合交通計画部都市交通課	鶴本・船戸	211-2492
市民文化局地域振興部区政課	山本・二見	211-2252
スポーツ局スポーツ部施設課	森・渡邊	211-3045
保健福祉局総務部総務課	高棹・森	211-2932
子ども未来局子ども育成部子ども企画課	柏原・鈴木	211-2982
経済観光局産業振興部経済企画課	影山・玉井	211-2352
環境局環境事業部業務課	木村・渡邊	211-2916
建設局みどりの推進部みどりの管理課	中西・伊藤	211-2536
下水道河川局下水道施設部処理施設課	西岡・濱田	818-3431
交通局事業管理部総務課	松川・高橋	896-2708
水道局給水部施設管理課	住友・遠藤	211-7065
消防局総務部施設管理課	田口・宇佐美	215-2030
南区土木部維持管理課	竹本・立島	581-3811
手稲区土木部維持管理課	西村	681-4011
教育委員会生涯学習部生涯学習推進課	大場・川口	211-3871
教育委員会生涯学習部学校施設課	富樫・高木	211-3832